⑷　入札書の提出方法、入札及び開札の日時、場所
ア　入札書の提出方法　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、１⑽により契約担当役から承諾を得て紙入札へ移行した者は持参又は郵送（配達証明郵便に限る。）すること。
イ　入札書の提出期限　平成29年８月22日（火）10時まで。
ウ　開札の日時及び場所　開札は、平成29年８月23日（水）14時に機構大阪支社にて行う。
⑸　工事費内訳書の提出　第１回の入札に際しては、入札書に記載された金額に対応した工事費内訳書を提出すること。
⑹　入札執行回数　入札執行回数は、原則として２回を限度とする。
⑺　入札の辞退　入札参加者は、入札書を提出するまではいつでも入札を辞退することができる。
５　その他
⑴　手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
ア　入札保証金　免除
イ　契約保証金　請負代金額の10分の３以上（保証金納付箇所　三井住友銀行ベイサイド支店）。ただし、金融機関又は保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
⑶　入札の無効　以下のいずれかに該当する入札は無効とする。
ア　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
イ　提出した申請書等に虚偽の記載をした者の入札
ウ　入札に関する条件に違反した入札
エ　工事費内訳書を提出しない者等がした入札
⑷　手続きにおける交渉の有無　無
⑸　契約書作成の要否　要
⑹　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により契約する予定の有無　無
⑺　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⑻　競争参加資格の認定を受けていない者の参加
ア　２⑵に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。当該競争参加資格の認定に係る申請は、機構大阪支社総務部契約課において、随時受け付ける。
イ　２⑹に掲げる競争参加資格の要件を申請書等提出時において満たせない者も４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該要件を満たしていなければならない。
⑼　本公告に記載している内容の詳細は入札説明書による。
６　契約に係る情報提供の協力依頼　次のいずれにも該当する契約先は、機構から当該契約先への再就職の状況、機構との間の取引等の状況について情報を公開することとなりましたので、御理解と御協力をお願いいたします。
なお、詳細については、入札説明書を参照して下さい。
⑴　機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること。
⑵　機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の３分の１以上を占めていること。
７　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity: Yoshimasa Tadenuma, Superintendent, Osaka Regional Bureau, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency
⑵　Classification of the services to be procured: 41
⑶　Subject matter of the contract: Saiwaimachi bridge (composite girder)
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system: 4:00 p.m. 18 July 2017
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system: 10:00 a.m. 22 August 2017 (tenders brought with or tenders submitted by mail: 10:00 a.m. 22 August 2017)
⑹　Contact point for tender documentation: Contract Division, Osaka Regional Bureau, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency, 5―36 Miyahara 3-chome Yodogawa-ku, Osaka-shi, Osaka 532―0003 JAPAN Tel 06―6394―6029

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成29年６月15日
（契約責任者）
中日本高速道路株式会社
東京支社長　源島　良一
◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　東名高速道路　大和地区付加車線工事（電子入札（郵送入札）対象案件）
⑶　工事場所
自）神奈川県横浜市緑区長津田
至）神奈川県綾瀬市大上
⑷　工事内容　本件は、横浜町田ＩＣ～海老名ＪＣＴ間の渋滞対策事業（付加車線設置）のうち、橋梁３橋を含む土工工事を主体とした延長約7,550mの土木工事である。
⑸　工事概算数量
延長　約7,550m
道路土工
捨土掘削　約36千㎥
盛土工　約14千㎥
橋梁・高架橋
橋台　８基（最大橋台高　11.3m　境川橋下りＡ１橋台）
橋脚　４基（最大橋脚高　8.7m　大東橋上りＰ２橋脚）
基礎工　572m（場所打ち杭：41本、φ1.0m、最大杭長　18.0m）
上部工　３橋
擁壁鋼管杭　126本（φ0.8m、最大杭長16.0m）
舗装工　約72千㎡
遮音壁　約3,700m（Ｈ＝３m～Ｈ＝８m）
⑹　工期　契約締結の翌日から720日間
⑺　使用する資機材
コンクリート　約1,200㎥
型わく　約2,200㎡
鉄筋　約220ｔ
鋼重　約40ｔ
⑻　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。
⑼　本工事は、競争参加資格において「配置予定の技術者等」の配置基準を設けず、契約締結後の設置要件とする工事である。
⑽　本工事は、入札時に入札説明書の設計図書に参考として示した図面及び仕様書において、あらかじめ指定する範囲についての工事目的物、施工方法及び仮設設備計画に関する改善提案（以下「技術提案」という。）を記載した総合評価技術提案資料を求め、価格と価格以外の要素とを総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の適用工事である。
⑾　本工事は、資料の提出・入札を電子入札システム又は郵送で行う対象工事であり、当社ホームページに掲載の電子入札（郵送入札）運用マニュアルを適用する。なお、電子入札によりがたいものは、電子入札（郵送入札）運用マニュアルに基づき、契約責任者に紙入札方式参加届出書（様式１）を提出して郵送による紙入札方式によることができる。
⑿　本工事の契約の締結は、電子契約による。ただし、外国の企業で日本国内における商業登記が未登記により電子証明書を取得できない場合はこの限りではない。（詳細は入札（見積）者に対する指示書を参照）
⒀　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の工事である。なお、入札時に施工方法等の提案を行い、その提案が採用された場合には、採用された提案に対する再度の提案は受け付けない。
２　競争参加資格　当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、東京支社長による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。
⑴　「中日本高速道路株式会社契約規則」（中日本高速道路株式会社規程第25号）第11条の規定に該当しない者であること。